

金沢くらしの博物館 企画展



内裏雛 (明治・初公開)

とね飾り展

平成29年2月25日(土)
~4月9日(日) 会期中無休



御殿飾り (大正)



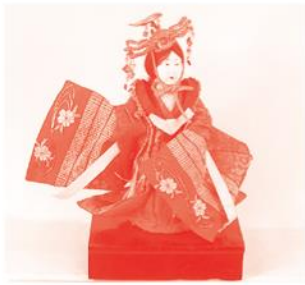
内裏雛 (安政6年)

ひな飾り展

女の子の成長を願う「おひなさま」。古くは大きなものが飾られ、次第に人形の種類が増えていきました。

後に内裏雛の住まいとして「御殿」が作られ、中に人形を飾る時代もありました。今回は館藏品で最も大きな御殿飾り(大正)を展示します。大きさだけでなく、一緒に飾られる珍しい人形たちもご覧ください。

金沢では旧暦で祝うため4月3日までひな人形を飾り、金花糖を供えます。山と海のものをかたどった豪華な姿は、まさに金沢ならではの風習といえます。



御殿飾り(大正)の珍しい人形たち



おひな様に供える金花糖(砂糖細工)

イベント「着物でおひな様と記念撮影！」

① 3月3日(金)~5日(日)

② 3月31日(金)~4月2日(日)

いずれも9時半~16時 ※30分単位で要予約

対象年齢：0歳~小学生

参加費：無料(カメラ持参、18歳以上は要・入館料)

昭和レトロな着物を着て、おひな様と記念撮影しよう！



金沢くらしの博物館 金沢市飛梅町3-31 (紫錦台中学校敷地内)

TEL&FAX(076)222-5740

<http://www.kanazawa-museum.jp/minzoku/>

開館時間 9時30分~17時(入館は16時30分まで)

観覧料 一般300円、団体(20名以上)250円

65歳以上・障害者手帳をお持ちの方およびその介護人200円(祝日無料)

高校生以下無料

アクセス 金沢駅兼六園口7番のりばより11・12・16系統北鉄バス「石引町」下車、徒歩1分
ふらっとバス菊川ルート「飛梅町」下車、徒歩3分
駐車場あり(紫錦台中学校正門入って左手奥)

